

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700049
事業所名	グループホームふるかわ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	町内会に加入し回覧物などで情報を得ている。町内会行事への参加は少ないが、地域の運動会や防災訓練に参加している。月1回の「老人サロン」ではホームとして認知症や老人健康などについての講話を行っている。ボランティアによる大正琴は楽しみの一つとなっている。地域のお寺や神社に出かけたり、散歩の折には地域の人と挨拶を交わしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	家族や民生委員、包括支援センター、市職員、が参加して2ヶ月に1度開催している。事業所の運営や近況報告、地域での防災訓練やAEDについて、感染症などの話題を基に情報交換などを行っている。意見や要望は検討しサービスの向上に繋げている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	更新手続き代行の折に、入所に関する相談や困難事例、運営等について行政担当者や包括支援センター職員に、指導や助言を得たり、電話などで相談して協力関係を深めるようにしている。市主催の研修会には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	入居者からは日常の暮らしの中で把握し、申し送りノートや介護記録に記載し共有している。家族からは来訪時や運営推進会議などで意向を把握している。課題や問題点はケース会議で検討しサービスに反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	○	○		